

新たな県庁舎の基本設計

完成イメージ図

① 長崎港から見た敷地全体のイメージ図



② 新長崎駅舎側から見た敷地全体のイメージ図



③ 防災緑地から見た行政棟のイメージ図



④ 防災緑地から見た警察棟のイメージ図



基本計画概要

建設予定地

所在地

長崎市尾上町（長崎魚市跡地）

敷地面積

約 30,000 m²
（防災緑地や臨港道路、
岸壁を含めると、約 58,000 m²）

スケジュール

| 区分 | 年度 | | | | | |
|-------------------------------|--------------------|----|----|----|----|----|
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 行政棟・議会棟等の設計 (H24.3~H25.11) | ●————● (約1年8箇月) | | | | | |
| 警察棟の設計 (H24.11~H25.11) | ●————● (約1年) | | | | | |
| 建設工事 (発注手続きを含む) | ●————● (約2年6箇月) | | | | | |

建物の規模

| | 行政棟 | 議会棟 | 駐車場棟 | 警察棟 |
|----------------|---|---|---|---|
| 建築面積 | 11,000 m ² | 2,100 m ² | 5,600 m ² | 4,230 m ² |
| 延床面積 (基本構想) | 46,140 m ² (49,000 m ²) | 6,480 m ² (6,500 m ²) | 12,255 m ² (11,000 m ²) | 21,850 m ² (20,000 m ²) |
| 駐車台数 | 約 40 台 | — | 約 350 台 (来庁者用約 200 台) | 約 60 台 |
| 規模 | 地上 8 階 地下階無 | 地上 5 階 地下階無 | 地上 3 階 地下階無 | 地上 8 階 地下階無 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 | 鉄筋コンクリート造 | 鉄筋コンクリート造 | 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造) |
| 最高高さ | 44.15m | 24.40m | 9.00m | 40.00m (鉄塔 60.00m) |

県庁舎の安全性

特に重要な防災拠点施設としての基本性能を確保し、県民生活の安全・安心を支える庁舎にします。

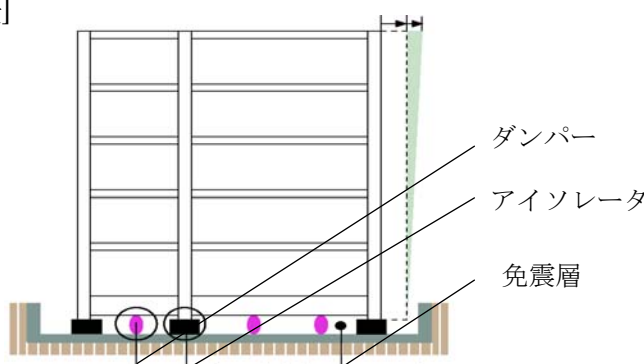
地震・液状化対策

- ・建物損傷を最小にする免震構造を採用
- ・構造的に優位な低層の建物とする
- ・安全性の高い液状化対策工法を実施

<免震構造のイメージ図>

[免震構造]

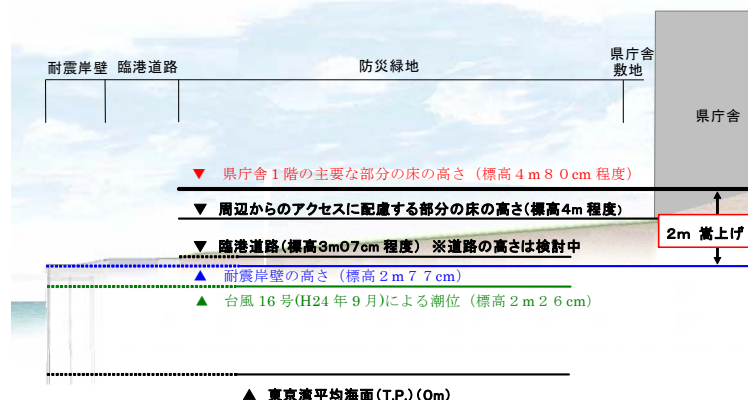
行政棟
議会棟
警察棟



津波・高潮対策

- ・庁舎敷地の嵩上げ（建物1階の床の高さを標高4.8m程度とする）を実施
- ・2階以上に主要な機械室を配置

<岸壁と庁舎の床の高さのイメージ図>



各棟の施設概要

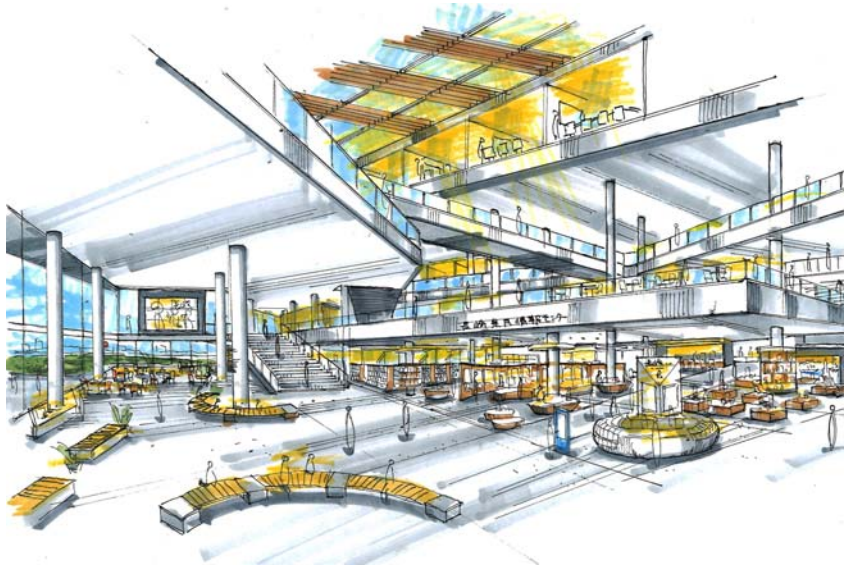
新しい県庁舎は、県民の皆さんに優しく、環境に配慮し、防災拠点機能や防犯・交通安全機能を十分に発揮できる庁舎とします。

行政棟

エントランスホール、
県民情報センター（仮称）など（1階）

- ・情報発信や県民協働等のスペースを確保し、各種イベントにも活用
- ・閉庁日にも利用可能

＜エントランスホールのイメージ図＞



会議室（3階ほか）

- ・閉庁日には、貸し会議室として利用可能

展望施設（8階）

- ・長崎の海と山の風景を楽しめるよう夜間も含め、開放
- ・閉庁日にも利用可能

＜展望施設のイメージ図＞



議会棟

本会議場（3階）

- ・身近に感じられるよう屋上広場と隣接した3階に配置

＜本会議場のイメージ図＞



警察棟

- ・来庁者が利用できるゾーンは利便性に配慮し、エントランスホールのある1階と3階に集中して配置
- ・警察業務に即したセキュリティレベルの設定や警察車両の緊急出動動線を確保

駐車場棟

- ・来庁者用の駐車スペースを約200台分確保